

平成27年 2月 2日

木造建築物電算プログラムの認定について

公益財団法人日本住宅・木材技術センター

公益財団法人日本住宅・木材技術センターでは、木造建築物電算プログラム認定において、下記の電算プログラムを認定いたしました。

このプログラムは、建築専用総合CAD「ARCHITREND ZERO シリーズ」のオプションプログラムであり、2階建て以下の木造軸組工法住宅において、CAD入力されたデータを基に、住宅性能表示の構造の安定に関する計算書を簡単に作成することができます。

記

- 1 認定番号：電算P07-01
名称：ARCHITREND ZERO 性能表示ー構造 Ver1.0
- 2 申請者：福井コンピュータアーキテクト株式会社
- 3 認定事項：当該プログラムは、基本的に、公益財団法人 日本住宅・木材技術センター発行の「木造住宅のための住宅性能表示ー基本編ー構造編ー申請編ー(平成21年7月第4版2刷)」の構造編で示される壁量・バランスのよい壁配置・床倍率・接合部の計算方法、「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)(平成25年7月第6版)」で示される鉛直荷重に対する横架材と基礎の計算方法、及び「木造軸組工法住宅の横架材及び基礎のスパン表[増補版](平成24年2月第2版)」で示される地震力、風圧力に対する基礎の計算方法に準拠したプログラムであり、適用条文は下記のとおりである。

【建築基準法】

- ①建築基準法施行令第46条（構造耐力上必要な軸組等）第4項による壁量の検討に加えて、平成12年建設省告示第1352号（木造建築物の軸組の設置の基準を定める件）を検討する方法
- ②建築基準法施行令第47条（構造耐力上主要な部分である継手又は仕口）に基づく、平成12年建設省告示第1460号（木材の継手及び仕口の構造方法を定める件）第2号のただし書きに基づいて接合部の仕様を選択する方法

【住宅の品質確保の促進等に関する法律】

- ③平成13年国土交通省告示第1347号「評価方法基準」第5による準耐力壁等を含めた壁量の検討、床倍率の検討、胴差と通し柱の接合部、床・屋根の外周部の横架材の接合部倍率を計算する方法、横架材の検討及び基礎の検討

- 4 認定日：平成27年 2月 1日
- 5 連絡先：福井コンピュータアーキテクト株式会社
TEL:0776-67-8850 FAX:0776-67-8851

問い合わせ先（公財）日本住宅・木材技術センター
認証部 沖本
TEL 03-5653-7581 FAX:03-5653-7582